

東海大学医学部付属八王子病院にて

2025年1月1日以降に心臓血管外科にて僧帽弁手術を受けられた患者さんおよびそのご家族の方へ

生命科学・医学系研究に対するご参加のお願い

[研究の実施について]

東海大学医学部付属八王子病院では、上記のご病気で入院・通院・手術・検査された患者さんの情報を使い、病気の理解や治療法の向上を目的とした研究を行っています。

この研究は、東海大学医学部臨床研究審査委員会の承認を受け、法律や倫理指針に従って実施されます。患者さんの個人情報、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して使用いたします。なお、研究成果は、学会や論文で発表されることがあります。

[参加を希望されない場合]

ご自身やご家族の情報を研究に使用されたくない場合は、研究成果が公表される前までに、下記の連絡先までご連絡ください。ご連絡があれば、研究対象から除外いたします。但し、研究成果の公表手続きがなされた後には除外することができませんので、ご了承ください。

なお、本研究へのご参加の有無が診療や治療に影響することはありませんのでご安心ください。

[研究の概要]

対象者：2025年1月1日から2029年12月31日の間に、当院心臓血管外科で僧帽弁手術を受けた方

研究課題名：僧帽弁手術術後の周術期および遠隔期成績に関する観察研究

倫理審査番号：26R015

研究期間：【許可日】～2030年6月30日

26-710

[本研究の目的・意義]

本研究の目的は、当院において施行された僧帽弁形成術や置換術といった僧帽弁手術症例を対象に、周術期および遠隔期の臨床成績を包括的に評価し、それらに影響を及ぼす因子を明らかにすることです。今後さらに患者さんの負担を軽くしながら安全な手術を行うことができるようになるため、臨床上の大きな意義があると考えます。

[使用する試料・情報の例]

患者の背景、手術因子、周術期合併症といった日本心臓血管外科手術データベース機構の入力内容に加え、心エコーデータや遠隔成績

[個人情報の取り扱い]

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して、第三者には個人が特定できない形で使用します。加工する前の個人情報と研究データを結びつける一覧表（対応表）は厳重に管理し、研究終了後5年後もしくは成果発表から3年後の何れか遅い方に破棄します。

【情報の開示について】

ご希望があれば、研究計画の資料やご自身の情報について、可能な範囲で開示いたします。ご家族と一緒に説明を受けることも可能です。ご不明な点があれば、遠慮なくお問い合わせください。

【研究資金・利益相反^{りえきそうはん}について】

この研究は学内の研究費で行われ、企業からの資金提供はありません。そのため、現時点で開示すべき利益相反はありません。

【研究組織】

研究機関名：東海大学医学部附属八王子病院

研究責任者所属・氏名：東海大学医学部附属八王子病院 心臓血管外科 西 宏之

その他、本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

【お問い合わせ先】

東海大学医学部附属病院

電話：042-639-1111（代表） 内線：PHS5008

研究責任者：心臓血管外科 西 宏之

担当者：心臓血管外科 西 宏之

【更新履歴】

2026年5月1日 第1版